

吉田地区まちづくり協議会だより

発行 令和6年3月
吉田地区まちづくり協議会

第23号



エビメアヤメ

まちづくり活動報告会で『吉田マッププロジェクト』を紹介

1月27日（土）笠岡保健センターギャラクシーホールで「令和5年度笠岡市まちづくり活動報告会」が開催されました。活動事例発表が3団体あり、吉田地区まちづくり協議会が『公民館との連携』をテーマに事例発表を行いました。

『公民館との連携』で取り上げたのは、『吉田マッププロジェクト』です。役員会の中で進めていこうとしたが、思うように進まなかつことや、公民館で講座を開講して住民の協力を得てマップ作りが進んだことなどの経緯を発表しました。

発表後の感想では、中学生のマップづくりをきっかけにしたことや、公民館と共に講座を利用して進めたことなどに『いいね』の評価をいただきました。「マップの完成を楽しみにしています。」といった声もいただき、マップ完成に向けて力強い応援になりました。

3月中に今年度最後の講座を開いて、『吉田マップ』の完成を目指します。



吉田地区まちづくり協議会

〒714-0011 岡山県笠岡市吉田2169-3 笠岡市吉田文化会館内
TEL/FAX 0865-75-0370
e-mail yosidatp@mx1.kcv.ne.jp

○事務所開所時間
毎週火曜日 15:00~17:00
毎週木曜日 15:00~17:00
※祝祭日はお休みです。

今こそ吉田地区の10年・20年後のすがたを みんなで考えましょう。

【表1】

吉田地区の「これまでの23年」と「これからの17年」(人口の変化)						
	2000年	2010年	2020年	2023年	2030年	2040年
合計	3355	2991	2526	2423	1766	1196
2000年比(%)	100	→		72.2	→	47.3
年代別人口	0~14歳	517	412	195	189	78
	2000年比(%)	100	→		36.6	→
	15~64歳	2121	1756	1279	1264	836
	2000年比(%)	100	→		59.6	→
	65歳~(高齢者数)	717	822	1008	970	851
	2000年比(%)	100	→		135.3	→
高齢化率(人口比)	21.4%	27.5%	39.9%	40.0%	48.2%	60.2%
世帯数	1159	1210	1193	1168		
2000年比(%)	100	104.4	102.9	100.8		

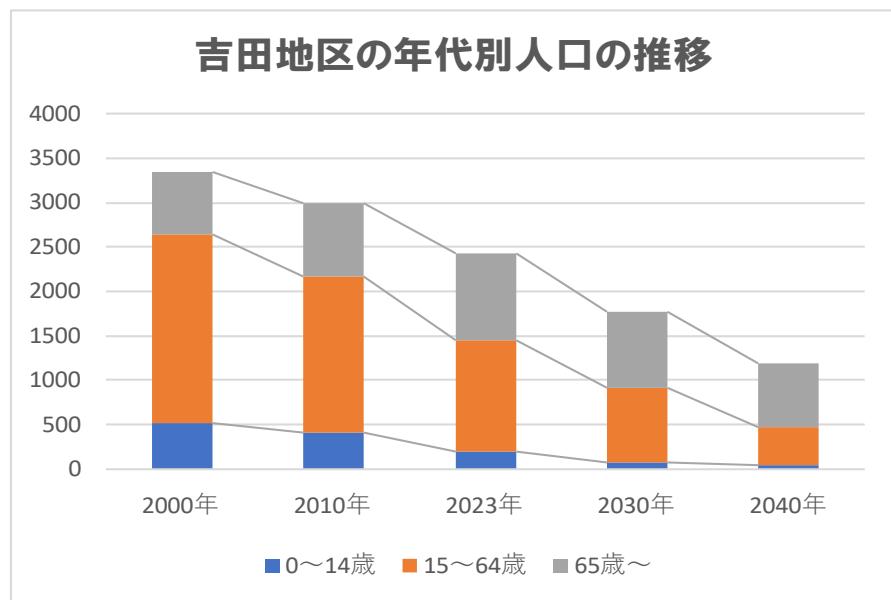
昨年末、市役所協働のまちづくり課からひとつのデータをいただきました。それは、吉田の2000年からの人口の推移データです。それには、2030年、2040年までの推計値もあります。

そのデータによると、2000年には3355人いた人口が2023年には2423人まで減り、23年間で約930人減りました。2040年までの17年間でさらに約1200人

減少して1196人にまで減り、2000年の人口から2040年には半減するという推計です。

2000年から的人口データと2040年までの人口推計値を表にしてみました(表1)。また、年代別的人口推移もグラフにしてみました(表2)。

【表2】



特に、注目していただきたいのは、中学生までの0~14歳の世代の減少が大きいことです。2000年からの23年間で約1/3に減り、2040年には1/10以下まで減ると予想されています。教育委員会の資料によると、吉田小学校の児童数は、令和5年度(2023年度)100人が、令和10年度(2028年度)には38人まで減少すると推測されています。1年生から6年生まで各学年1クラス10人以下の学級編成になると思われます。1人だけの学年ができることも十分あります。

これだけ人口減少と少子高齢化が進むと思われる吉田地区は、5年後、10年後はどうなっているのでしょうか。5年後、10年後の吉田

はこうあって欲しいと思う姿を、みんなで考えていくべき時だと思います。

吉田地区まちづくり協議会では、住民一体となって吉田・関戸・尾坂地区の将来を考えた『まちづくり計画』を策定したいと考えています。

地域に住む皆さんの『これでこまっているのでなんとかしたい』といった課題の解決方法や、『こうなったらいなあ』という思いをとりまとめ、『吉田・関戸・尾坂でこんな暮らしをしていくために、こんなまちづくりをしていきたい』という将来像をまとめたものが『まちづくり計画』です。世代を問わず、多くの住民の声が反映された計画にしていきたいと思っています。地域の皆様のご理解とご協力を願いいたします。